

委員長 それでは、ことし第1回目の定例会を開催いたします。

昨年はいろいろございました。また、ことしもたくさんの会議を経て一生懸命努力をしていきたいと思っております。ことしも何分よろしくお願いをいたします。

## 開 会

委員長 ただいまから平成17年1月定例教育委員会会議を開催いたします。

## 会議録署名委員の指名

委員長 開会に当たりまして、本日の会議録署名人を瀧田委員にお願いをいたします。

## 議案の提出

委員長 それでは、日程に従い議事を進めてまいります。

本日の議題は報告等4件となっております。

## 平成17年松戸市成人式について

委員長 初めに、「平成17年松戸市成人式について」をお願いいたします。

どうぞ、よろしくお願いいたします。

社会教育課長 「平成17年松戸市成人式」のご報告をさせていただきます。

当日の対象者5,166名中、出席者3,070人。これは過去5年間で最も多い数字です。出席率にいたしますと59.4%ということで、出席率につきましては平成10年以降最高でありました。

当日、例年どおりなのですが、エントランスホール付近に立ちどまる方々の整理がつかず、受付付近が混乱を来しました。

それから、レセプションホール、交流会場ですが、ここも満杯の状態でありました。

また、大ホールにつきましては、一時3階席まで埋まりました。

なお、八柱駅からシャトルバスを発車いたしました。一時60人ほどの行列ができました。

目立ったところはそんなところで、大した混乱もなく、予定の時刻を15分ほどオーバーい

たしましたが、無事終了いたしました。

委員長 どうもご苦労さまでした。

私はちょっと所用がありまして欠席をしましたが、出席なさった委員さんから感想などをお伺いをしたいと思います。いかがでしょうか。

根守委員 年々出席率が上がっていくというようなことは、企画する側と成人なさる方々の、あれは半年前からですか、練習。

社会教育課長 新成人のボランティアの方々は10月からです。

根守委員 なかなかいいアイデアで、年々同じように計画し率先してやっていらした賜だと思えます。

企画する側にしてみれば、どのようにやったら喜んで参加してくれるかな。かつては、もう式ということになると、みんな席を立ったりしておりましたけれども、そういうこともなく無事終了しました。本当にすばらしい成人式だったなと思います。

全国的に見ても、あっちで飲んで酔っぱらってトラブルを起こしたりとか、そういうようなことがあったようですけれども。本市はいろいろと親身になって、新成人とともに企画をしたという成果だろうと思います。本当に大変だったと思います。来年もまた60%ぐらいの出席率になるのではないかなと思っております。

そして、新成人の人から聞きましたけれども、式だけではなくて、すごく有意義で楽しかったというような感想もいただいております。

以上でございます。ご苦労さまでした。

委員長 この出席者はもちろんですが、ことしの対象者は子供のころから松戸市の小学校、中学校を卒業した人がほとんどなんでしょうか。その辺はわかりませんか。

社会教育課長 詳細はわかりませんが、昨年の10月の時点で本市に住民登録している、昭和59年の4月2日以降60年4月1日までに生まれた方で、大半は市内の中学校を卒業しているものと思われま。

委員長 去年でしたか、おととしでしたか、中学校での卒業生が、またそういう成人式の中でいろいろ集まってコミュニケーションを楽しんだという話を聞きましたが、そういう光景はことしもありましたか。

社会教育課長 交流会場では、本市の中学校卒業生同士が歓談する風景があちこちで見られました。これはある中学校の校長先生に伺ったんですが、式典の帰りにその中学校に寄って、二、三十人が校庭に入ろうとして門を乗り越えたり、ちょっと羽目を外したというような話

もありました。

瀧田委員 そうですね、私は去年ぐらいから大変よくなったと思っておりますが。本当に3階席までびっしり入っていて、進行中も退場者が少ないなというのはよかったですし晴れ着を着ているだけではなくて、やはり20歳になるということの重みを少しは真剣に考えてきているかなというふうに、私はより良い方向と解釈しております。

それから、舞台の方も、去年はボディーパーカッションで、みんな一糸乱れないリズム感を舞台の上で演じながら、観客をひきつける力があったと思います。

ことしはそれに身近なもの、モップの柄やなべのふた等の音も上手に使って、工夫をこらし成人式ボランティアの方たちも満足感があったのではないかなと思います。

それから、チアガールの演技は、大変見事だったと思いますが、松戸の方ですか。

社会教育課長 新成人の知り合いの方にお願ひしました。

瀧田委員 思い出のビデオを見せていただくというものは、やはり身の引き締まる思いがしますし、中途半端なもの、それはそれなりにいいんでしょうけれども、私は研ぎ澄まされたものを見ていただくという瞬間があるのもいいかなというふうに思いました。大変意義深い成人式だったと思います。

それから、せっかく成人式に出させていただいていますので、一般市民の方たちにその様子をお伝えしましたところ、すごく安心したと。「松戸の成人式は、安心していいのね」という、心配が今まではあったんだなと、思いました。

そんなところです。

委員長 ま、すっかり松戸の成人式に定着したようですね。この企画が非常に評判がいいと。成人式の本人にとっても、これは非常におもしろい成人式ではないかと思ひますね。

一方で、よく成人式というと政治色が出てきたり、議員さんがそれなりに一生懸命動いたりということを聞きますけれども、松戸ではその辺はどうだったでしょうか。

社会教育課長 議員さん、来賓の方々は一人一人紹介は控えさせていただきました。33名の方が出席されましたが、来賓のお名前についてはパンフレットに掲載することによって省かせていただきました。

委員長 それなりにいろいろな指摘や何かがありますから。

關委員 若い人たちはアイデア力がありますね。僕は後ろで聞いていました。

瀧田委員 いらしてたんですか。

關委員 1階席の後ろから5列目ぐらいの席にいました。若い人達、皆さん静かに聞いていま

した。

瀧田委員 成人の中に入ってきた。

新成人の中に。

關委員 そう、新成人の皆さんがどんな話をするか、会話を聞こうと思っていました。

私語は少なく、皆さん最後まで静かに聞いていましたね。きちんと拍手もしていました。

ところどころ、ご父母の方でしょうか、成人ではない人もいましたね。

瀧田委員 2、3年前は学校別に座席指定があって、式典の途中でも旧友が入ってくると「わあ」とか、「何々ちゃん」とか何か、そういう歓声というんですか、それが随所で起こった時期がありましたよね。それは、松戸の中学校を卒業していない新成人いるわけですから、あれは取り除いてほしいという、社会教育委員の皆さんのご意見で出たと思うんです。今の方がやはり会場が静かになったことは確かですよ。

關委員 司会係の人がマイクを持って会場の中にインタビューに行ったでしょ。あの企画は良いですね。もう少しふやすとおもしろいと思います。

瀧田委員 どなたがお話するのか映像が欲しいねという声が二、三、大人の中で聞きましたけれども。

關委員 そうですね。

瀧田委員 新成人の中からはありませんか。

根守委員 時間制限をしてあるから、司会者がその時間を超すといけないという気持ちがあるから、司会者がね。

關委員 成人式のあとに参加者にアンケートのようなものをとっているんですか。

委員長 どうでしょうか。

關委員 出席した人たちに。

社会教育課長 当日ですか。

關委員 はい。

社会教育課長 実施しておりません。

關委員 とっていない。当日ではない日はとっているんですか。

社会教育課長 参加者のアンケートは実施しておりません。

關委員 そういう人たちの声を聞くというか、何かあると参考になると思いました。

委員長 それでは、成人式はこのくらいでよろしゅうございますか。

担当課の皆さん、ご苦労さまでした。ありがとうございました。

「ジャパニーズ・モダン - 剣持勇とその世界 - 展」の開催について

委員長 それでは、次に「ジャパニーズ・モダン - 剣持勇とその世界 - 展」の開催についてと  
いうことでございます。

よろしく申し上げます。

社会教育課長 「ジャパニーズ・モダン展 - 剣持勇とその世界 - 」。

開催趣旨といたしましては、剣持デザイン研究所の全面的な協力を得まして、剣持勇の生涯にわたる活動を初めて回顧すると同時に、日本のモダンデザインに伝統との角逐という不可避であり未完のままの課題を提示しようとするものであります。

詳細につきましては、2のチラシの裏面をごらんください。

その右側に掲載されております。

開催時期ですが、平成17年、今度の土曜日ですけれども、1月22日土曜日から2月20日、日曜日までの25日間。会場は、松戸市立博物館です。

主催といたしましては、松戸市教育委員会・財団法人松戸市文化振興財団、読売新聞東京本社・美術館連絡協議会。

企画協力、認定、助成、協賛につきましては、記載のとおりです。

展示構成・主要な出品予定作品につきましては、展示構成は、ここに(1)から(6)まででございます。記載のとおりであります。

出品予定作品といたしまして、合計で約230点です。

企画担当は、美術館準備室の学芸員、森がつとめました。

なお、関連行事につきましては、先ほどのチラシの裏面に記載してありますが、左側の方をごらんください。

シンポジウム、「松戸をデザインする - 生活の内側からの街並み」、2月12日土曜日の午後1時より、市民劇場にて予定をしております。

それに先立ちまして、2月5日土曜日には、街並みウォッチングを予定しております。午前10時に女性センターに集合して実施いたします。

それから、ギャラリートークといたしましては、会場内で、2月5日と2月6日の午後1時30分に実施を予定をしております。

それから、1月30日の日曜日、午後1時から対談「剣持デザインを語る」。語り手といた

しまして、剣持デザイン研究所の所長、松本哲夫さんを予定しております。

それから、学芸員による展示解説は、1月23日、日曜日、2月13日、日曜日、午後1時より予定しております。

以上です。よろしく願いいたします。

#### 傍聴の報告

委員長 会議の途中でございますが、傍聴の方が1名いらっしゃいます。

傍聴人規則に基づきまして、これを許可いたします。

それでは、どうぞ。

(傍聴人入室)

委員長 それでは、会議を続けてまいります。

ただいまジャパニーズ・モダン展の説明がございましたが、何か要望なり、質問なりございましたら、よろしくお願いをいたします。

根守委員 すみません、学校の方にも案内はいつているわけですか。

社会教育課長 小・中全校にポスターを配布しております。

委員長 展示品の販売というのはないんですね。

社会教育課長 販売はございませんけれども、図録を販売させていただきたいと思います。1冊2,000円で販売をしたいと思います。

委員長 中身を拝見すると、いろいろ何かおもしろそうな作品がたくさんあるようです。

それでは、このモダン展に関してはよろしゅうございますか。

(「はい」の声あり)

#### 第31回松戸市書道展について

委員長 次に、「第31回松戸市書道展について」をお願いいたします。

社会教育課長 第31回松戸市書道展覧会についてご案内いたします。

本展覧会の目的は、松戸市の書道文化の向上とその普及発展を図ることにあります。

主催といたしましては、松戸市教育委員会・松戸市書道展運営委員会。

会期は、平成17年2月15日火曜日から2月27日、日曜日までの12日間であります。

会場は、文化ホール、松戸ビルヂングの4階を予定しております。

出品規定といたしまして、資格は、松戸市在住・在勤・在学者及び松戸市出身者とする。

出品部門、出品点数、作品の大きさにつきましては記載のとおりであります。

それから、出品手数料は、1人につき2,000円を松戸市書道展運営委員会に納入することとなっております。ただし、高校生は1,000円と

。それから、賞といたしましては、運営委員会において審査の上、優秀作品には、松戸市展賞、松戸市長賞ほか記載の賞を予定しております。

搬入日時、搬出日時、搬出入場所、その他につきましては記載のとおりであります。

なお、授賞式を平成17年2月27日、日曜日、午後2時から松戸市民会館301号室において予定しております。

以上であります。よろしく願いいたします。

委員長 書道展につきましてはいかがでしょう。

例年と変わったことはございませんね。

社会教育課長 昨年が30回の記念展でしたが、今回31回となりますが、特に変わっておりません。

委員長 中身は。

ありがとうございます。

明治の写真投稿誌「はなのかけ」展の開催について

委員長 それでは、次です。「明治の写真投稿誌「はなのかけ」展の開催について」。

よろしく願いします。

戸定歴史館長 それでは、平成16年度の企画展、明治の写真投稿誌「はなのかけ」につきましてご説明いたします。

まず、会期でございますけれども、平成17年1月29日から4月3日までを予定しております。

会場につきましては、戸定歴史館の展示室です。

展示趣旨と、概要でございますが、明治30年から40年代に刊行されました写真誌「はなの

かげ」には、松戸の戸定邸にゆかりの深い徳川昭武や15代将軍徳川慶喜など、いわゆる華族の人々が作品を投稿していましたが、その主なものにつきましては、例えば仏像とか、楽器、武器、それから農村の風景やそこで暮らす人々の生活、それから夜景、そんなものが題材となっております。本展につきましては、近代初期のアマチュアカメラマンの作品を通じまして、表現の多様性と写真の普及に果たした彼らの役割を考えたいと思っています。

構成につきましては、コーナーを6つに分けて展示したいと思っております。

1つ目にはイントロダクション。2つ目には、初期の作品を展示する撮ることのよろこび。それから3つ目のコーナーにつきましては中期といたしまして、学びの時。4番目のコーナーといたしましては、後期といたしまして、競い合う。それから、5番目といたしまして、徳川昭武・慶喜と華影の関係を示す文書の展示をいたします。6つ目のコーナーといたしましては、華影の以前と以後につきまして写真を展示したいと思っております。

展示写真につきましては、60点ほど展示したいと思っております。

以上でございます。よろしくお願いいたします。

委員長 今配られた写真の説明をちょっと。

戸定歴史館学芸員 お手元に配らせていただきました写真のご説明をさせていただきたいと思っております。

片面に2枚、裏側に1点の写真が掲載してございます。

2点写っている上の方の写真でございますが、これが「はなのかげ」の表紙でございます。この表紙は、実は4種類ございまして、そのうちの明治36年に作られた分がこの表紙を使っております。

表紙には漢字で、中華の「華」にかげの「影」と書いてありまして、華影と読めるんですが、4種類の表紙の中には、仮名で「はなのかげ」と入れてあるものがございまして、今回の展覧会では「はなのかげ」というよみかたをしております。

その下の写真は、徳川昭武が撮影した写真でございます。これと同じ原版から焼きつけた写真が「はなのかげ」に投稿されまして、これは4等賞を受けております。

ちなみに、徳川昭武は1等賞から4等賞まで各賞を受賞しております。全部で投稿した点数は7点でございます。

その裏側のものは徳川慶喜が撮影をして、そして「はなのかげ」に掲載をされました写真。題材が、静岡市に久能山東照宮というところがございまして、皆さんご存じのとおり家康の遺体が最初に埋葬された場所でございます。具足を写真を撮っております。

以上でございます。

委員長 この2枚ある下の沼ですか、今のどの辺に当たるんですかね。

戸定歴史館学芸員 現在の水元公園です。

委員長 非常に貴重な写真ですよ。

何かございますか。

(「ありません」の声あり)

委員長 よろしいですか。

以上のように報告4件の説明を受けて、お話を伺いました。

その他

委員長 その他の部分ではどうでしょうか。日程ですか。

それでは、次回の日程について、事務局から提案してください。

企画管理室長 次回の教育委員会会議の日程でございます。

定例会議でございますけれども、私どもの事務局の方の調整がなかなかつきませんで、変則で申しわけございませんけれども、2月9日水曜日、午後3時30分から、こちらの5階会議室の方でいかがでございますでしょうか。

委員長 来月2月の定例会、2月9日水曜日、午後3時30分からということでございます。

委員の方々、よろしゅうございますか。

(「はい」の声あり)

委員長 それでは、そのように決定をさせていただきます。

来月2月9日水曜日、午後3時30分から教育委員会会議、5階会議室にて開催をいたします。

こういう機会ですので、何か追加のお話をお持ちでしたら、何かございますか。

關委員 お尋ねしたいことが一つですが、前回議論した請願、その後、その辺はどうなっているか、何かございますか。

企画管理室長 いずれにしましても、前回の請願につきまして私どもの方から請願者の方へご通知申し上げております。これから変更等もございますので、十分検討してまいりたいと考えております。ただ、そこには若干の問題がございます。特に、通学路の安全確保という点です。その点につきましては、きょうも、それから明日もそれぞれ学校の校長、教頭先生、

P T A、保護者の方々、そして地域の町会の会長さんの方に要望書を出していただきまして、県の公安委員会並びに市の道路維持課の方をお願いをしまして、要望書を仕上げまして、後は来週早々にも判をいただいて、関係方面の方にご通知させていただきます。

以上でございます。

委員長 これからまた年度末に向けまして、いろいろな話題が出てくると思いますので、また会議の中で十分検討をしながらやっていきたいと思います。

ほかに追加発言がございませんようでしたら、これで終了といたします。

#### 閉 会

委員長 以上をもちまして、平成17年1月定例教育委員会会議、閉会といたします。

ありがとうございました。

閉会 午後 2時32分

この会議録の記載が真正であることを認め署名する。

松戸市教育委員会委員長

松戸市教育委員会委員